大阪ガスのお問い合わせ先

支社	所在地	電話		郵便番号
大阪支社	大阪市西区千代崎3－2－95	電話 大阪	06(586)3200	〒550
南部支社	堺市住吉橋町2－2－19	電話 堺	0722(38)1131	〒590
北部支社	高槻市藤の里町39－6	電話 高槻	0726(71)0361	〒569
東部支社	東大阪市稲葉2－3－17	電話 河内	0729(62)1131	〒578
兵庫支社	神戸市中央区東川崎町1－8－2	電話 神戸	078(360)3100	〒650
京都支社	京都市下京区中堂寺粟田町1番地	電話 京都	075(311)7381	〒600
奈良支社	奈良市学園北2－4－1	電話 奈良	0742(44)1111	〒631
和歌山支社	和歌山市本町1－5	電話 和歌山	0734(31)2481	〒640
兵庫西支社	姫路市神屋町4－8	電話 姫路	0792(85)2221	〒670
豊岡支社	豊岡市三坂町6－57	電話 豊岡	0796(23)2221	〒668
滋賀支社	草津市西大路町5－34	電話 草津	0775(62)5311	〒525
滋賀東支社	彦根市大東町12－11	電話 彦根	0749(22)3131	〒522
(長浜営業センター)	長浜市南呉服町3－4	電話 長浜	0749(62)7171	〒526
本社・ガスビル サービスセンター	大阪市中央区平野町4－1－2	電話 大阪	06(202)2221	〒541

大阪ガス株式会社

⚠危険

ガスくさいときはガス栓を閉め、窓を全開にしてから(火気に注意して)大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

BCF23-900(00)
95.02.(00)●

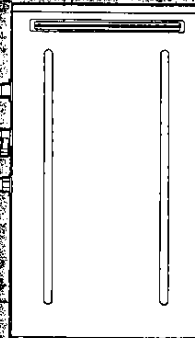
取扱説明書

大阪ガス

ガスふろ給湯器
31-167型／31-156型

型式名
RFS-1612USA／RFS-1312USA

もくじ

ページ

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのガスふろ給湯器をお買い上げいただきましてまことにありがとうございました。

- ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。
- 別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管してください。

31-167型はBL認定品

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重大な内容です。表示と意味は次のようになっています。

表　示	意　　味
⚠危険	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されるもの。
⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定されるもの。
⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、または物的損害のみの発生が想定されるもの。

絵表示については次のような意味があります。

一般的な注意

火災注意

感電注意

高温注意

一般的な禁止

火気厳禁

触れるな

分解禁止

必ず行うこと

電源プラグをコンセントから抜け

必ずアース線を接続せよ

⚠危険

● この機器は屋外設置型です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

● 使用中に異常な燃焼・臭気(ガスくさい)・異常音を感じたときはあわてずに運転を停止してガス栓を閉め、もよりの大阪ガス支社・サービスショップにご連絡ください。

● 地震や火災発生時もあわてずに運転を停止してください。

⚠警告

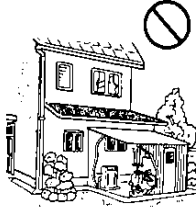
● この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要です。工事は必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に依頼してください。

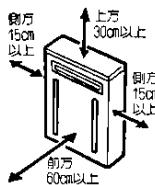
● 使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電源(AC100V・50-60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。

※下図は銘板の一例です。

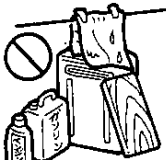
● この機器はAC100V(50-60Hz)用です。AC100V以外の電源電圧では使用できません。

機器の周囲を囲わないこと。

● この機器は屋外設置型ですので、増改築などによって屋内状態にしないでください。また、波板などによって囲いをすることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

火災予防のため、次のことをお守りください。

● 機器周辺の物とは常に右図の離隔距離を確保すること。

● 排気口が洗たく物などでおおわれないようにすること。

● 機器周辺に紙や木材などの燃えやすいものを置かないこと。

● 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。

● 機器周辺にスプレー缶を置いたり、使用したりしないこと。

● 火をつけたまま就寝や外出はしないこと。

やけど防止のため、次のことをお守りください。

● お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。やけどの危険性がありますので、出始めのお湯は手や体にかけないでください。

● シャワー(上がり湯)を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけず、手のひらで湯温を確認してください。

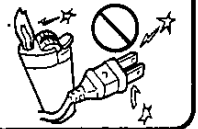
● 不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

安全上のご注意

⚠警告

次の方はゆらぎのシャワーを使用しないでください。
体調をくずすことがあります。
①妊娠中の方
②医者から入浴を禁じられている方
③お酒を飲んだあとや深酒をされた方
④高血圧の方
⑤体力の弱っている方
⑥体調の悪い方

ガス漏れに気付いたときは、すべての処置が終わるまで下記のことを行わないこと。
炎や火花で引火して爆発事故を起こすことがあります。

火をつけたり電源プラグの抜き差し。

電気機器(換気扇など)のスイッチの「入・切」。

ガスくさい場所での電話の使用。

⚠注意

- 給湯・シャワー・ふろのおいだき以外の用途には使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。
- 機器内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いず雑用水としてお使いください。
- 使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

- おいだき中やおいだき後は浴槽水の上部と下部では相当の温度差があり、やけどのおそれがあります。入浴時には十分にかきまぜてください。

- 雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。また、このとき感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

- 冬期に水道水が凍結するおそれがある日は、30～31ページのいずれかの方法で凍結予防を行ってください。
- シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しないでください。
突然熱湯や冷水が出て、熱湯でやけどをしたり冷水でびっくりすることがあります。

安全に関するお願い

- 使用中はリモコンの表示により必ず点火、消火を確認してください。

- お出かけやおやすみになるときは必ずガス栓を閉めてください。

- 別売部品はこの機器用のもの以外は使用しないでください。事故や故障の原因となります。
- 市販の湯冷め防止器などは使用しないでください。かま鳴りなどの原因となります。
- 塩素系のカビ洗浄剤や酸性の浴室用洗剤、消臭剤または塩などが、機器やガス管などにかかった場合はすぐに十分な水洗いをしてください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。また、リモコンも分解しないでください。事故や故障の原因となります。
- リモコンは子供がイタズラしないようにご注意ください。思わぬ事故や故障の原因となります。

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因となります。

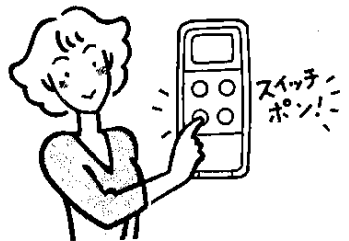
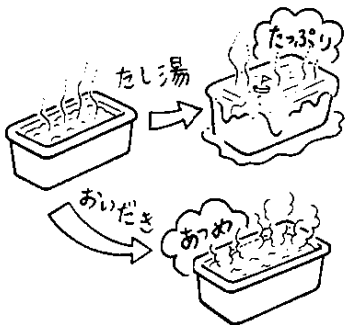
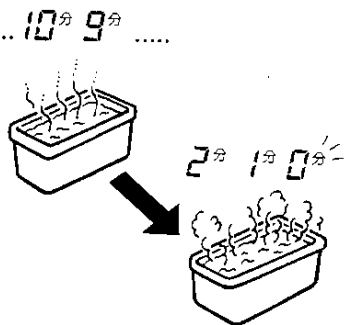
- リモコンのお手入れにベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。変色や変形することがあります。
- この機器は一般家庭用ですので、業務用には使用しないでください。機器の寿命が著しく短くなります。

- **機器の設置について次のことを確認してください。**
①水平な場所に設置されていますか?
②冷・暖房機や換気扇の吹き出し口や吸い込み口付近は避けてありますか?正常な燃焼の妨げになることがあります。
③棚の下など落下物の危険はありませんか?
④メンテナンスができない場所に設置されていませんか?メンテナンスをお断りすることがあります。
⑤排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給・排気口が閉塞されることはありませんか?不完全燃焼の原因になります。
以上の項目を満足していない場合には、お買い求めの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。
- 硫黄・酸・アルカリを含んだ入浴剤や洗剤は、熱交換器が腐食する原因となるものがありますので入浴剤のご注意文を十分ご参照ください。
- 浴槽の上下の循環口をタオルなどでふさがないでください。ふさぐと循環不良となり、おふろ沸かしができません。

- 水質によっては、銅イオンがわずかにお湯の中に溶出し、青色の化合物が生成され、浴槽やタオルなどが青くみえることがあります。健康上支障ありませんが、中性洗剤で洗い・すすぎをよくすることにより、発色しにくくなります。
- この機器はソーラー対応できません。

特長

■給湯もおふろ沸かしもこれ一台でOKです。

■スイッチ、ポンでおふろに湯はりができ、湯はりが完了するとブザーでお知らせします。（13ページ参照）

■お好みに合わせて『あつめ』(おいだき)やまた『たっぷり』(たし湯)のおふろが楽しめます。(21～24ページ参照)

■おいだき運転はタイマー機能付で、完了するとブザーでお知らせします。(21ページ参照)

■リモコンの表示画面で、給湯温度や湯はり温度などが一目で分かります。

■おふろのお湯の量は浴室リモコンで6段階に設定できます。（17ページ参照）

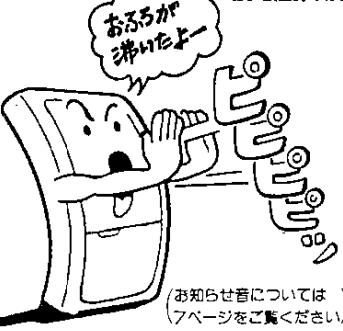
■冬期、気温が下がると自動的に作動し、凍結を予防するヒーターが組み込まれています。（30ページ参照）

■お好きな時刻におふろに湯はりする予約運転ができます。（19ページ参照）
※台所リモコン設置時のみ。

■お湯の断続使用での湯温安定機能(Q機能)搭載により湯温の安定性を向上させました。（31-167型）

■『ゆらぎのシャワー』で心と体のリフレッシュ!!（27ページ参照）

（ゆらぎのシャワーはお湯の温度が1/fのゆらぎで変化し、自然のリズムで体をリフレッシュさせるシャワーです）

■リモコンにはブザーが付いていますので、おふろへの湯はりやおいだき完了のお知らせや、浴室から台所などへの呼び出しができます。 ※呼び出しブザーは台所リモコン設置時のみ。

（お知らせ音については7ページをご覧ください）

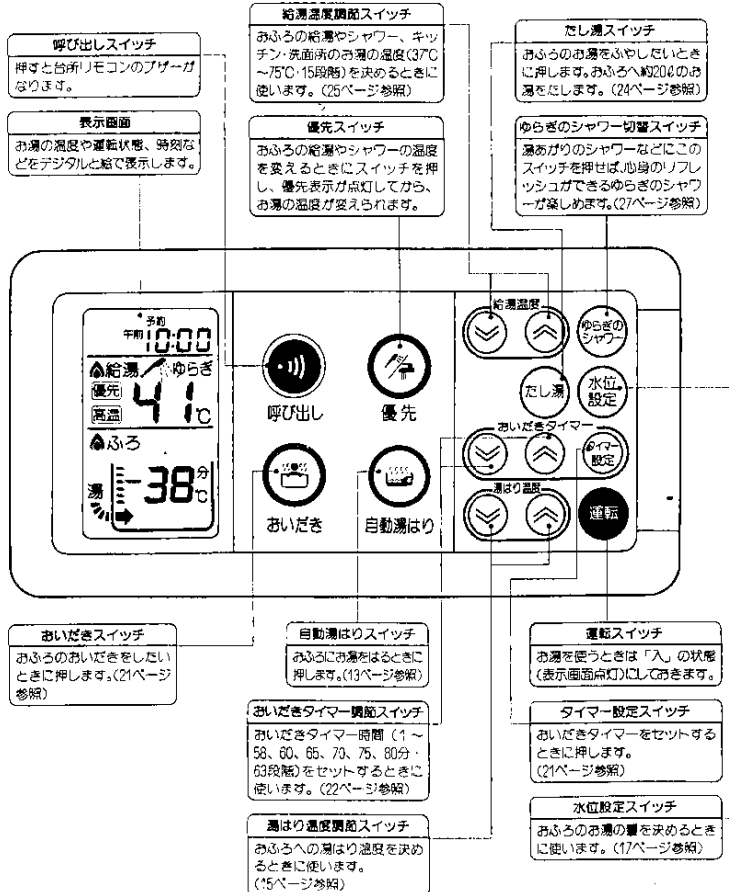
■別売のテレコントローラ(RTL-300システム他)を接続すれば、外出先から電話1本でおふろに湯はりできます。（台所リモコンが必要です）

リモコン各部の名称とはたらき

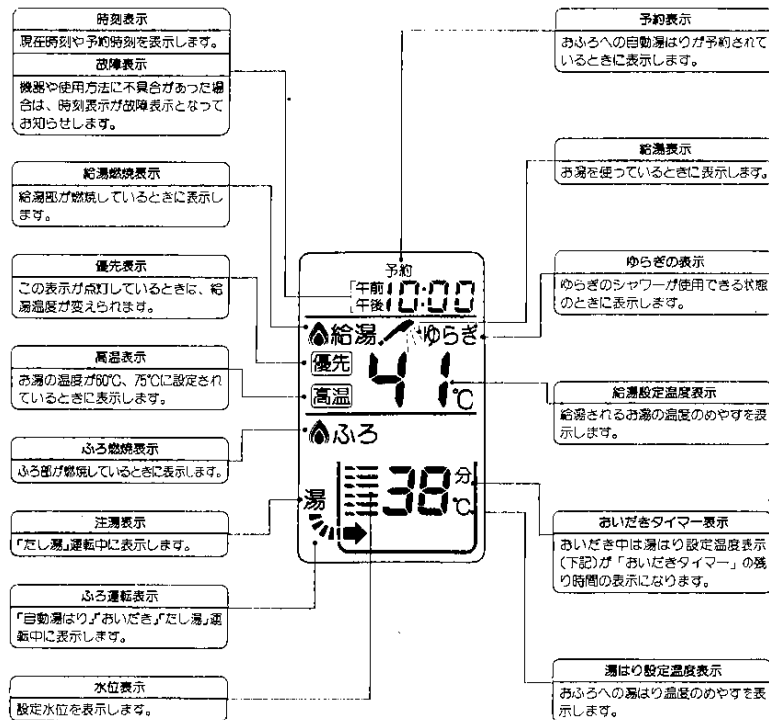
■浴室リモコン …浴室に取り付けられているリモコンです。(付属品)

31-167/156型リモコン(BC-53-OG)

●浴室リモコンにはブザーが内蔵されています。

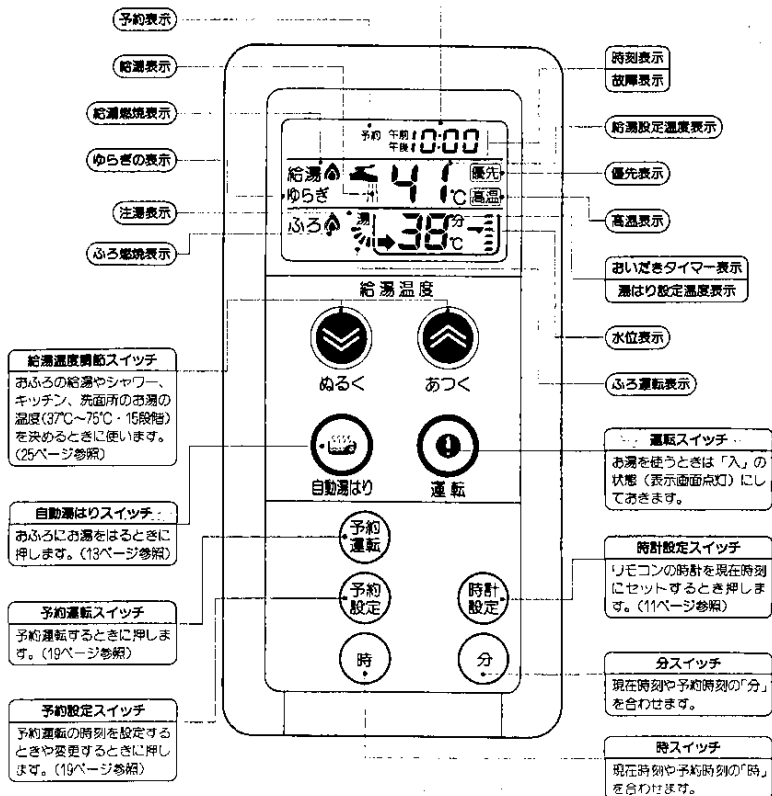
1) おふろへの湯はりが完了すると、「ピピピピッ」と約5回なります。
2) おいだきが完了すると「ピピッ」と約5回なります。
3)「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。

(注:表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません)

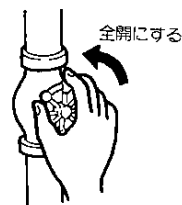
・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。(ピッという確認音がなります)早く操作すると作動しない場合があります。
・操作確認音およびおふろの沸きあがり音は給湯温度調節スイッチ2個を同時に3秒以上押すことによって消すことも可能です。(浴室・台所リモコン別々に設定できます) ブザーをならしたいときはもう一度同じ操作をします。
・スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。点灯しない場合は、再度スイッチを操作してください。

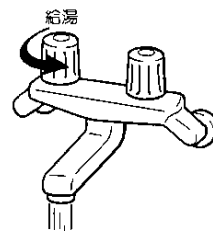
●浴室リモコン表示画面のみかた

リモコン各部の名称とはたらき

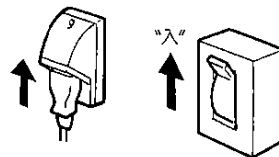
■台所リモコン …キッチンなどに取り付けられているリモコンです。

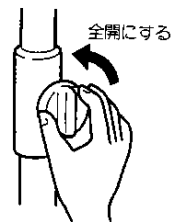
31-167型リモコン(MC-53-OG)　　(31-156型は別売品36-159)

- 台所リモコンにもブザーが内蔵されています。
  1）おふろへの湯はりが完了すると、「ピピピピッ」と約5回なります。
  2）おいだきが完了すると「ピピッ」と約5回なります。
  3）浴室リモコンの「呼び出しスイッチ」を押している間は、呼び出し音がなり続けます。

はじめてお使いのときは、まず…

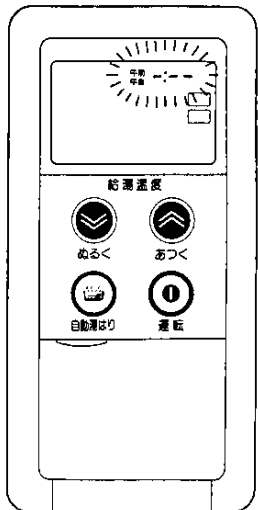
1 給水元栓を全開にします。

機器の側部

2 給湯栓を開けて、水が出ることを確認してから閉めます。(すべての給湯栓について)

お湯の使用場所

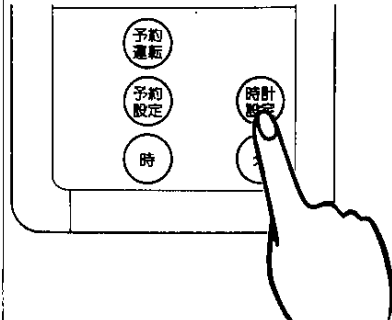
3 電源プラグをコンセントに差し込みます。(分電盤の専用スイッチを「入」にしてください)

機器付近の壁

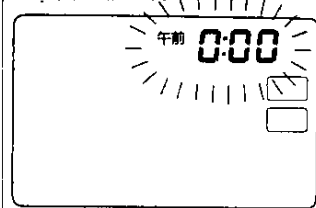
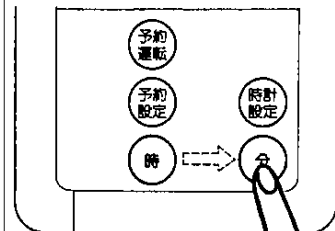
4 ガス栓を全開にします。

機器の側部

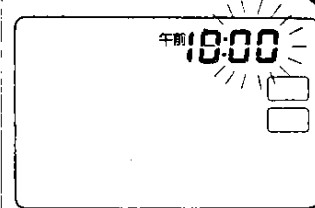
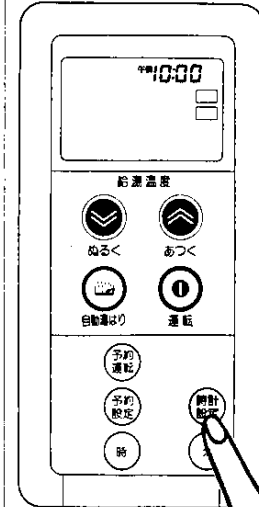
①時計を合わせましょう

台所リモコンで操作します。

●電源プラグを差し込んだとき上の表示が点滅します。

【一口メモ】
・浴室リモコンのみ設置の場合は時刻は表示されません。（『予約運転』はできません）
・現在時刻を合わせないと、予約運転ができません。

1
台所リモコンのフタを開け、時計設定スイッチを押します。

●時計設定スイッチを押すと、表示画面の時刻表示が午前0:00となり、点滅します。

・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には－：－－の表示に戻ります。
再度、時刻を合わせてください。

2
時・分スイッチで現在の時刻に合わせます。

●時・分スイッチを押しながら、現在の時刻を画面に表示します。
※押し続けると、連続的に数字が変わります。表示したい時刻の数字に近づいたら１回ずつ押すようにします。

・午前と午後を間違えないようにご注意ください。

3
時計設定スイッチを再度押すと、時刻表示の点滅が止まります。
これで時刻合わせは完了です。

●時計設定スイッチを押した瞬間に秒は0秒に戻りますので、時報などに合わせて押せばより正確な時刻になります。
●台所リモコンで時刻合わせが完了すると同時に、浴室リモコンに時刻が表示されます。

②スイッチポン！おふろに自動で湯はりをします

浴室リモコンまたは台所リモコンで操作します。

お願い

・電源プラグがキチンと差し込まれているか確認してください。
・浴槽の排水栓をしてください。
・浴槽にフタをしてください。

【一口メモ】
・自動湯はり中は、循環口から泡が出て「ゴボッ・ゴボッ」という音がすることがあります。
・湯はり中には給湯（シャワー）を使用すると、湯はり量が減る場合があります。また、湯はりの完了時に給湯（シャワー）を使用すると、一旦お湯の量が減った後、水が出る場合があります。
・浴槽の上部循環口の下まで残り湯がある場合、湯はり完了時の浴槽の湯温は、湯はり設定温度と異なることがあります。

1 運転スイッチを押します。

●浴室リモコンはフタの中に運転スイッチがあります。

浴室リモコンの場合

台所リモコンの場合

給湯温度
ぬるく
あつく
自動湯はり
運転

●表示画面に給湯・湯はり設定温度などが点灯し、同時にメインリモコンの運転スイッチが緑色に光ります。

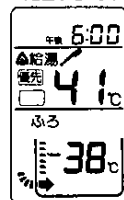
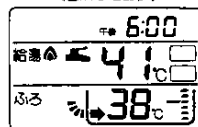
2 自動湯はりスイッチを押します。

●自動湯はりスイッチが赤く光り、おふろに湯はりが始まります。

●自動湯はり中は、下図の表示がでます。

（浴室リモコン）

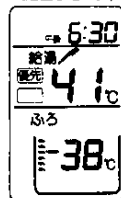
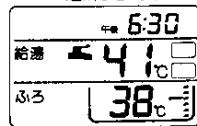
（台所リモコン）

午前 6:00
給湯
41℃
ふろ
38℃

3 おふろへの湯はりが完了すると自動でストップします。

●湯はりが完了するとブザーでお知らせします。

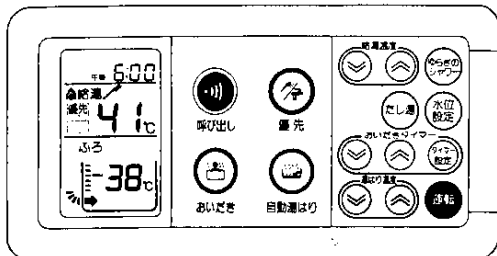
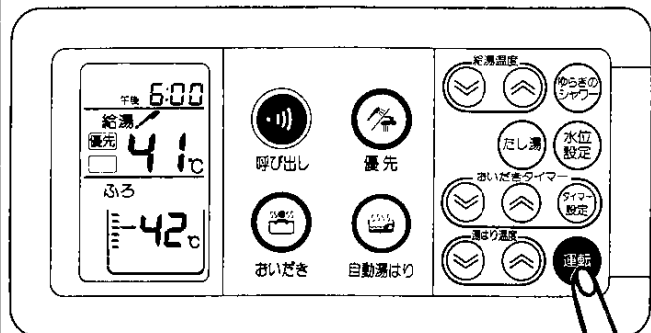
（浴室リモコン）

（台所リモコン）

午前 6:30
給湯
41℃
ふろ
38℃

●途中で止めたいときは、もう一度自動湯はりスイッチを押します。自動湯はり機能が止まり、自動湯はりスイッチが消灯します。（この場合は、自動湯はり完了時のブザーはなりません）

③おふろへの湯はり温度を変えられます

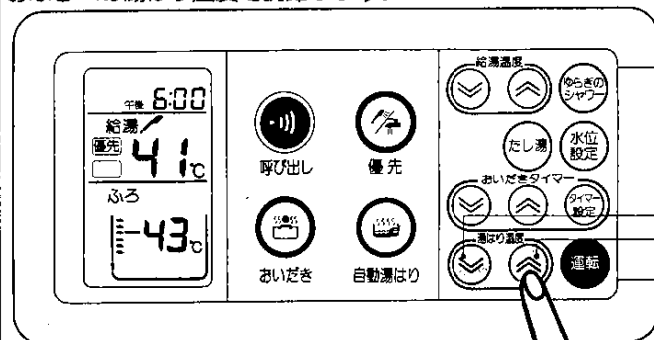
浴室リモコンで操作します。

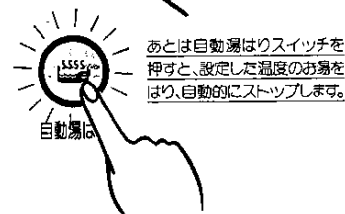
1

浴室リモコンのフタを開け、運転スイッチを押します。

● 表示画面が点灯し、現在設定されている湯はり温度が表示されます。
● はじめて電源を入れたときは42℃に設定されています。

【一口メモ】

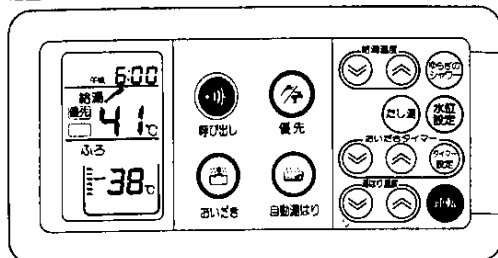
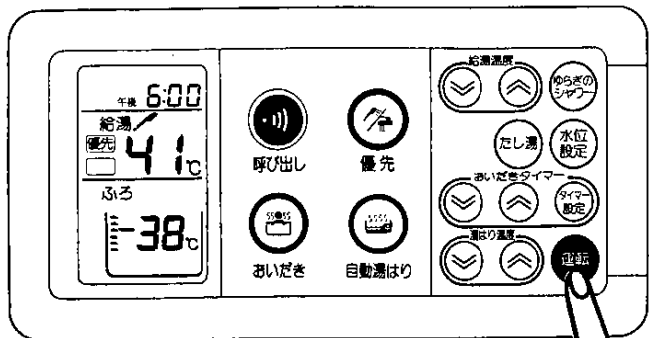
・お買い上げの際には、おふろへの湯はり温度を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42℃に戻ります。
・おふろへの湯はり温度を決めるときは浴室リモコンで行います。

2

おふろへの湯はり温度を調節します。

● 湯はり温度調節スイッチでお好みの湯はり温度にします。
● 設定できる温度は37℃～48℃の12段階です。
1℃きざみで一回スイッチを押すと1℃変わります。
押し続けると、連続で表示が変わります。
※温度表示はめやすです。

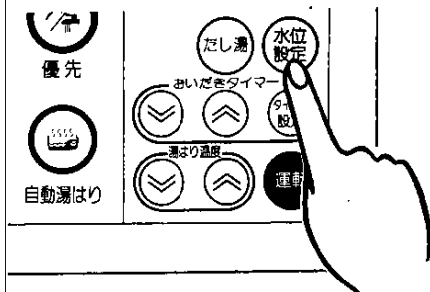
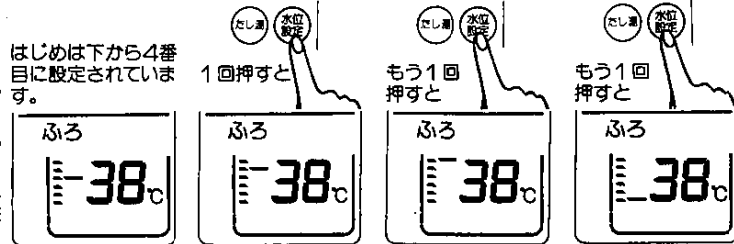
お好みのお湯の温度には個人差があります。
この表は、およそのめやすにしてください。

★おふろへの湯はり温度を決めたのち、続いて《給湯(シャワー、キッチン、洗面所)》のお湯の温度を決めるときは →25ページをご覧ください。

④おふろのお湯の量(水位)を調節できます

浴室リモコンで操作します。

1 浴室リモコンのフタを開け、運転スイッチを押します。

- 表示画面が点灯し、現在設定されている水位が表示されます。
- はじめて電源を入れたときは下から4番目の位置になっています。

お願い

- お買い上げの際には、おふろのお湯の量(水位)を適量に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの量に変えることができます。なお、浴槽の上部循環口の取り付け位置によっては、水位設定を最高水位にした場合、浴槽からお湯があふれることがあります。このような場合は、水位設定をお湯があふれない範囲にしてお使いください。
- おふろのお湯の量を決めるときは、浴室リモコンで行います。
- 電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には、お湯の量(水位)は下から4番目の位置に戻ります。あらためてお好みの水位に設定してください。

2 水位設定スイッチでお湯の量を選びます。

- 水位設定スイッチを1回押すごとに画面の水位表示が上昇します。
- 浴槽の形状により異なりますが、1目盛は約3～5cmです。(浴槽の深さが50cm未満の場合は約2cmです)
- 水位設定は6段階に切り替えできます。

あとは自動湯はりスイッチを押すと、設定した水位まで湯はりして自動的にストップします。

★お湯の量を変えたいときは、運転スイッチが「入」になっている(表示画面が点灯している)ことを確かめてから、上の操作を行います。

⑤お好きな時間におふろに湯はりする《予約運転》のしかた

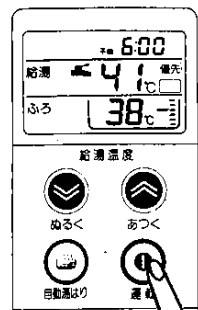
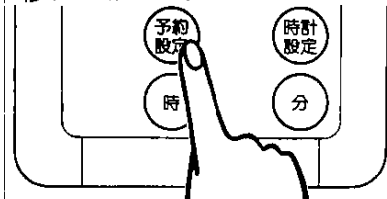
台所リモコンで操作します。

・はじめに表示画面の時計の現在時刻があっているか確認してください。
・浴室リモコンでは《予約運転》の設定はできません。
・浴室リモコンのみ設置の場合は、《予約運転》はできません。
・台所リモコンの運転スイッチを「入」にして、予約設定をしてください。
・《予約運転》の予約時刻は、現在時刻より30分以後に設定してください。30分以内に設定すると、浴槽が大きいときや機器への給水圧力が低いときなどに、予約時刻になってもおふろへの湯はりが完了しないことがあります。
・午前と午後を間違えないようにご注意ください。
・予約時刻を確認したいときは、予約設定スイッチを押してください。約10秒間予約時刻を表示してから現在時刻に戻ります。

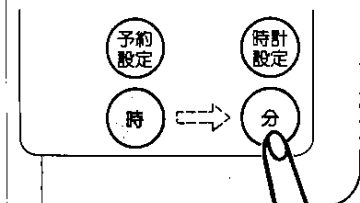
1

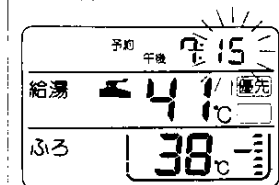
運転スイッチを押します。

● 表示画面が点灯し、運転スイッチが緑色に光ります。

2

台所リモコンのフタを開け、
予約設定スイッチを押します。
(続いて約10秒以内に 3 の操作に移ってください)

● 予約設定スイッチを押すと表示画面に「予約」および「午前 0:00」が点滅します。

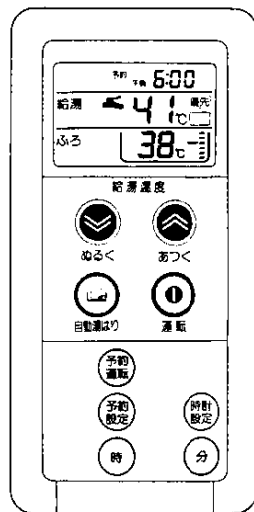
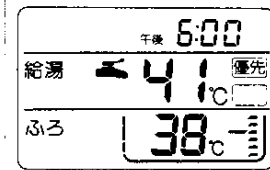
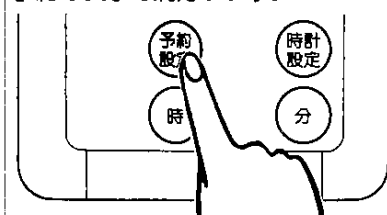
3

時・分スイッチを押し、湯はり完了時刻を設定します。

● 湯はり完了時刻を、時・分スイッチを押しながら表示画面に表示します。
● 押し続けると連続的に数字が変わります。

予約 午後 7:15
給湯 41℃ 優先
ふろ 38℃

例：午後7時15分に湯はり完了したい場合

お願い

・予約の変更は…（台所リモコンで行います）
予約運転スイッチを押し、予約を解除します。あとは 2～5 の手順で、予約をし直します。
・予約運転を途中で止めたいときには、もう一度「予約運転」スイッチを押してください。
・予約の表示が点灯しているときは、運転スイッチを切らないでください。予約がキャンセルされ、予約運転の機能がはたらかなくなります。

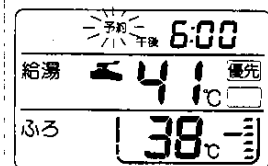
4

再度、予約設定スイッチを押します。
約3秒後に表示が現在時刻に戻り、
予約の表示も消灯します。

● 予約設定スイッチを押さなかった場合は、約10秒後に自動的に設定して現在時刻の表示に変わります。

5

予約運転スイッチを押します。

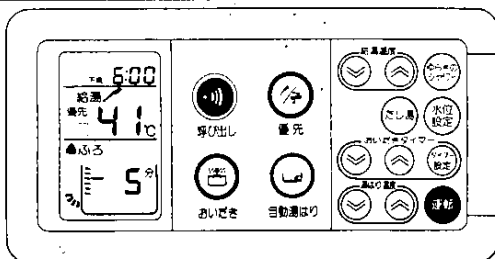
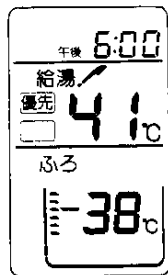
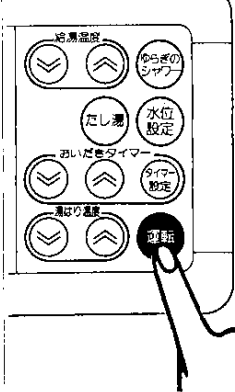
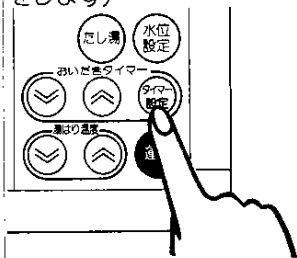
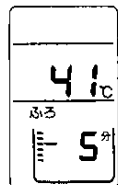
● 表示画面に「予約」の表示と 3 で決めた時刻が表示され、約3秒後に現在時刻に戻ります。

確認

● これで予約ができました。あとは、予約した時刻におふろに入れるよう、自動的に湯はりします。
※ 予約した時刻になると「予約」の表示が消え、ブザーでお知らせします。

⑥おいだきしたいときは…少しあつめにしたいときや昨日の残り湯を沸かしたいとき

浴室リモコンで操作します。

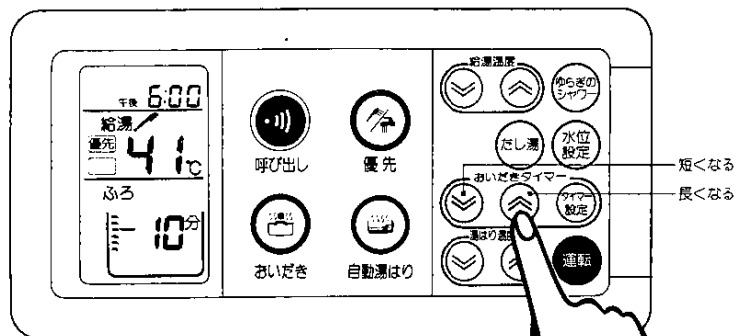
スイッチポン！で、少し「あつめ」のおふろが楽しめます。

1 表示画面の点灯を確かめます。

●表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

2 おいだき時間を確認・変更したいときは、浴室リモコンのおいだきタイマー設定スイッチを押します。(おいだき時間を変更したいときは、ひきつづき約5秒以内に3の操作をします)

●湯はり設定温度表示がおいだきタイマー表示に変わります。(約5秒後に湯はり温度表示に戻ります)

左図の例ではおいだき時間は5分にセットされています。

●おいだき時間を変更しない場合は、23ページの4の操作に移ってください。

お願い

・お買い上げの際には、おいだきタイマー時間は5分にセットされています。このままでもご使用いただけますが、お好みの時間に変えることができます。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には、おいだきタイマー時間は5分に戻ります。あらためてお好みの時間にセットしてください。

3 おいだきタイマー調節スイッチで、おいだきタイマーの時間を調節します。

●おいだきタイマー時間は1～80分まで調節できます。(上図は10分にセットした例)
(1～58分……1分刻みで調節できます。
60～80分……5分刻みで調節できます。)

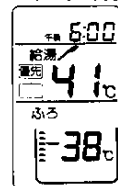
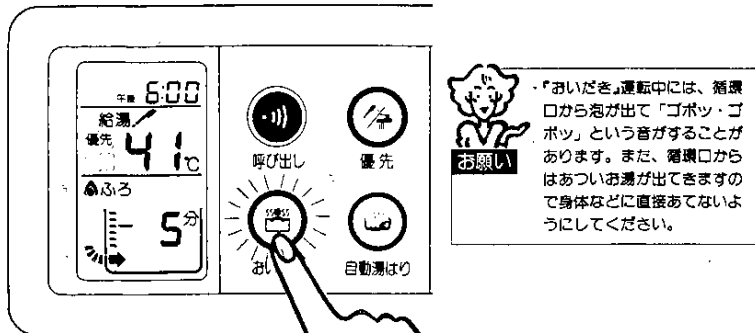
●押し続けると連続的に時間が変わります。調節したい時間に近づいたら1回ずつ押すようにします。

●はじめて電源を入れたときは、おいだきタイマー時間は5分にセットされています。

●おいだきタイマー表示が希望の時間になったら、約5秒間待ってください。
おいだきタイマー表示が湯はり設定温度表示に戻ったら、セット完了です。

⑥おいだきしたいときは

浴室リモコンの『おいだき』スイッチを押します。

・『おいだき』運転中には、循環口から泡が出て「ゴボッ・ゴボッ」という音がすることがあります。また、循環口からはあついお湯が出てきますので身体などに直接あてないようにしてください。

● 上部循環口までお湯または水が入っている場合

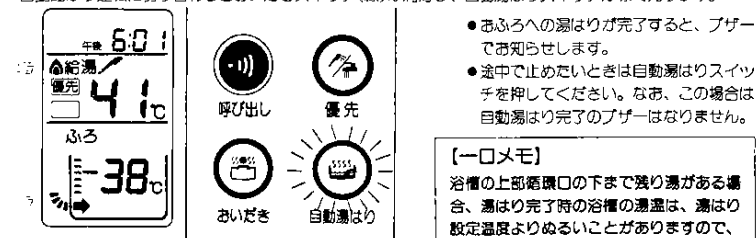
● おいだきスイッチが緑色に光り、でセットした時間のおいだきを始めます。
● おいだき運転中のタイマーの残り時間の表示は、80～60分は5分刻み、58～1分は1分刻みで表示が変わります。
● 途中で止めたいときはもう一度おいだきスイッチを押してください。なお、この場合はおいだき完了のブザーはなりません。
● おいだき中は湯はり設定温度表示がおいだきの残り時間の表示になり(上図は残り5分の例)、おいだき燃焼表示(上図)も点灯します。
● おいだきが終わると「おいだき」スイッチ(緑)とおいだき燃焼表示が消灯し、ブザーでお知らせします。このときおいだきタイマー表示が湯はり設定温度表示に戻ります。

● 上部循環口までお湯または水が入っていない場合

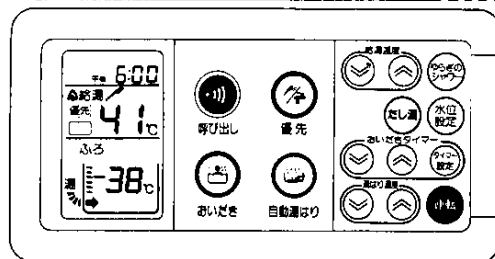
● しばらくおいだきスイッチが緑色に光りますが、すぐに自動湯はり運転に切り替わります。
● 自動湯はり運転に切り替わるとおいだきスイッチ(緑)が消灯し、自動湯はりスイッチが赤く光ります。

※上のは湯はり燃焼中の表示です。

● おふろへの湯はりが完了すると、ブザーでお知らせします。
● 途中で止めたいときは自動湯はりスイッチを押してください。なお、この場合は自動湯はり完了のブザーはなりません。

【一口メモ】
浴槽の上部循環口の下まで残り湯がある場合、湯はり完了時の浴槽の湯温は、湯はり設定温度よりぬるいことがありますので、再度おいだきスイッチを押してください。

⑦お湯をふやしたいときは

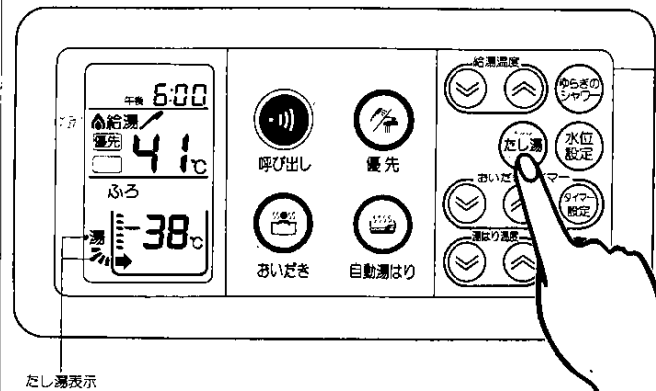
浴室リモコンで操作します。

スイッチポン！で「たっぷり」としたおふろが楽しめます。

表示画面の点灯を確かめます。

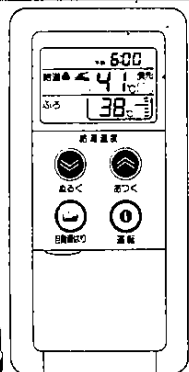
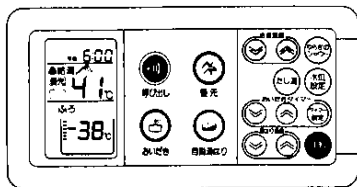
● 表示画面が点灯していないときは、浴室リモコンのフタの中にある運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

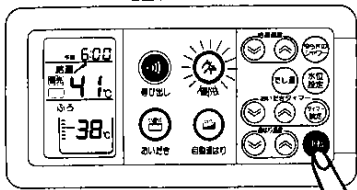
【一口メモ】
・「たし湯」運転時には、循環口から泡が出て「ゴボッ・ゴボッ」という音がすることがあります。
・たし湯運転中に給湯(シャワー)を使用すると、湯はり量が20ℓより減る場合があります。また、たし湯運転完了時に給湯(シャワー)を使用すると、一旦お湯の量が減った後、水が出る場合があります。

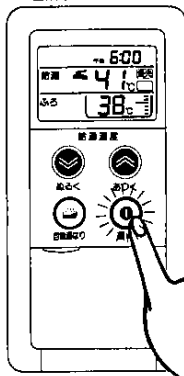
2

浴室リモコンのフタの中にあるたし湯スイッチを押します。

● 浴槽に湯はり設定温度（上の例では38℃）のお湯約20ℓを湯はりします。
（この機能は浴槽の残り湯の状態に関係なくはたらきます）
● たし湯運転中は上図のようなたし湯表示および給湯燃焼表示が点灯します。
● 途中で止めたいときには、もう一度たし湯スイッチを押します。たし湯機能が止まり、たし湯表示が消灯し、しばらくして給湯燃焼表示が消灯します。
● たし湯運転が終わると、たし湯表示と給湯燃焼表示が消灯します。

⑧給湯（シャワー、キッチン、洗面所）のお湯の温度を調節できます

浴室・台所リモコンのどちらでも操作できます。

1 表示画面の点灯を確かめます。

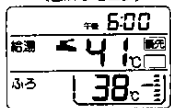
●表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

浴室リモコンの場合

台所リモコンの場合

●運転スイッチを「入」にしたリモコンには優先表示が点灯します。また浴室リモコンの場合は優先スイッチがオレンジ色に光ります。

●運転スイッチを「入」にしたリモコンに設定されていた給湯設定温度が表示されますので、温度を変えなくてもいい場合は給湯栓を開くだけでお湯が使えます。（上の例では41℃）

2 給湯温度を変えたいときは、まず優先表示の点灯を確かめます。

●優先表示が点灯しているリモコンでのみ給湯温度が変えられます。

（浴室リモコン）　（台所リモコン）

●優先表示が点灯していない場合は、下記の方法で優先権を切り替えてください。

①浴室リモコン→台所リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンで一旦運転スイッチを「切」にしたあと、もう一度運転スイッチを押して「入」にする。

②台所リモコン→浴室リモコン優先にする

浴室リモコンの優先スイッチを押す。
（台所リモコン側からは切り替えできません）

⚠注意

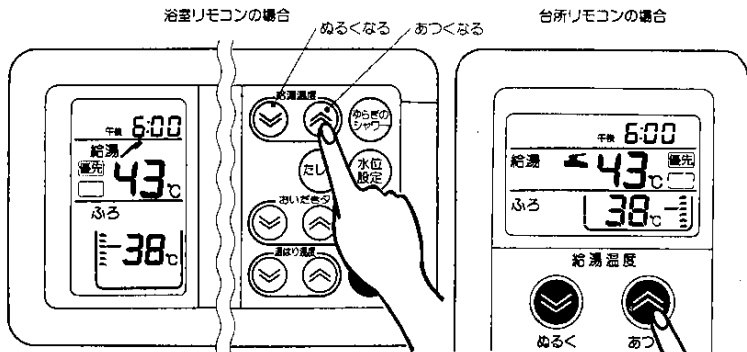
●急に水になりますので、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。

⚠注意

●やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこのスイッチで決まります。

【一口メモ】
・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。このままでもご使用いただけますが、お好みの温度に変えることができます。
・電源プラグが抜けた場合や停電後の再通電時には42℃に戻ります。

3 給湯温度調節スイッチで温度を決めます。

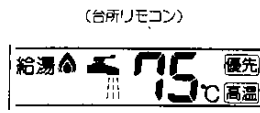
浴室リモコンの場合　ぬるくなる　あつくなる　台所リモコンの場合

●﹀スイッチを押し続けると37℃まで連続で表示が変わります。
また、︿スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わりますが、60℃、75℃を設定するときは、もう一度ずつ押してください。　※温度表示はめやすです。

食器洗い温度　シャワー温度　高温

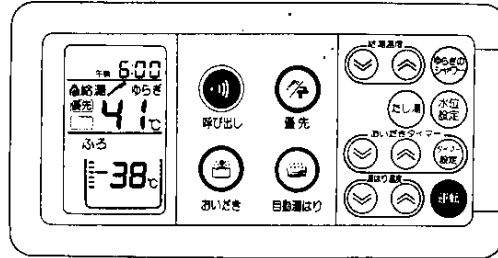
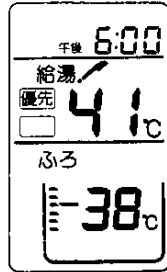
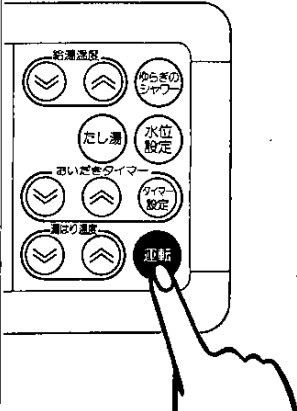
37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 50 60 75

●あとは給湯栓やシャワー栓を開くと、設定した温度のお湯が出ます。
お湯を使っているときは、下図のような給湯表示（⫼）および給湯燃焼表示（🔥）が出ます。

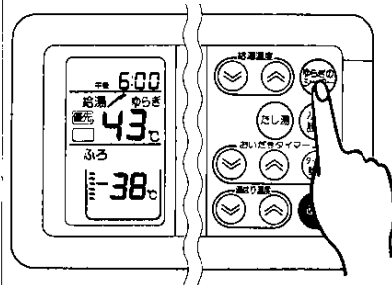
（浴室リモコン）

（台所リモコン）

●給湯設定温度が60℃、75℃のときは、上図のような高温表示（高温）が点灯して注意を促します。
●75℃の設定は、浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると60℃に変わります。

⑨ゆらぎのシャワーの使い方

浴室リモコンで操作します。

1 表示画面の点灯を確かめます。

- 表示画面が点灯していないときは、運転スイッチを押して表示画面を点灯状態にします。

浴室リモコンの場合

2 ゆらぎのシャワー切替スイッチを押します。

- ゆらぎのシャワー切替スイッチはフタの中にあります。

- 表示画面にゆらぎの表示が点灯し、給湯設定温度が浴室リモコンの設定温度に変わります。
  (上の例では43℃)
- 浴室リモコンでゆらぎのシャワー切替スイッチを押した場合は、表示画面に優先表示が点灯し、優先スイッチがオレンジ色に光ります。
- ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してから約15分間お湯を使わなかった場合、ゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされます。

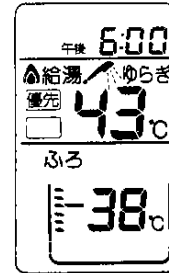
⚠警告

- 高温で給湯を使用していた直後は、配水管に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は手で十分に湯温を確認してから行ってください。
- 下記の方はゆらぎのシャワーを使用すると体調をくずすことがあります。
  - ・妊娠中の方
  - ・医者から入浴を禁じられている方
  - ・お酒を飲んだあとや深酒をされた方
  - ・高血圧の方
  - ・体力の弱っている方
  - ・体調の悪い方

⚠注意

- やけど防止のため、おふろ(特にシャワー)の使用中は、絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。
- 給水温が高い場合や、シャワー流量が少ない場合、またサーモ付混合水栓などの付いたシャワーでは快適なゆらぎのシャワーの効果が得られないことがあります。(サーモ付混合水栓の場合は、サーモスタットを高温設定にして水を混ぜずにお使いください。なお、やけど防止のため使用後はもとの設定に戻しておいてください)

3 シャワー栓を開けばゆらぎのシャワーがお使いになれます。

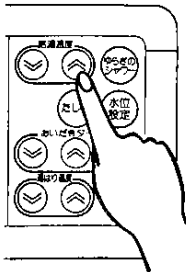
- 給湯設定温度とそれより約10℃ぬるい温度間で湯温がゆらぎながら出てきます。
- ゆらぎのシャワー使用中は表示画面にゆらぎの文字と給湯表示および給湯燃焼表示が出ます。

- 連続15分以上ゆらぎのシャワーを使い続けるとゆらぎのシャワーは自動的にキャンセルされ、その後はゆらぎのシャワー設定温度のお湯が連続して出てきます。
- 途中でゆらぎのシャワーを止めたいときには、もう一度ゆらぎのシャワー切替スイッチを押してください。

【一口メモ】

・湯はり運転中にゆらぎのシャワー切替スイッチを押すと、湯はりが中断され、ゆらぎのシャワー終了後にひき続き湯はり運転が行われます。

⑨ゆらぎのシャワーの使い方

設定温度の変更は……

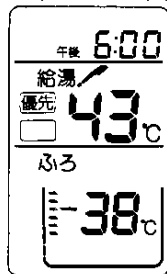
●ゆらぎの表示が点灯しているときに給湯温度調節スイッチで行います。

●設定できる温度は39℃～44℃の6段階です。
（お好みの温度、または季節によって温度レベルの切り替えができます）

●給湯設定温度がゆらぎのシャワー温度以外のときにゆらぎのシャワーを使う（ゆらぎのシャワー切替スイッチを押す）と、設定温度が37℃・38℃のときには39℃、45～75℃のときのは44℃のゆらぎのシャワーに自動的に切り替わります。

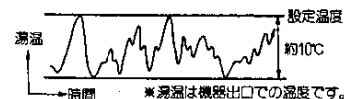
●ゆらぎのシャワー使用中に他の給湯栓でお湯を使うと、ゆらぎのシャワー同様に湯温が変化しながら出てきます。

・ゆらぎのシャワー使用中に浴室リモコンの優先スイッチを押すと、優先権が台所リモコンに移り、給湯設定温度も台所リモコンで設定されていた温度に戻りますので、ゆらぎのシャワー使用中は優先スイッチを押さないでください。

ゆらぎのシャワーを使い終わるときは

●ゆらぎのシャワーを使い終わったらシャワー栓を閉めると表示画面のゆらぎの表示が消灯し、ゆらぎのシャワーで設定した湯温が給湯設定温度となって停止します。このときリモコンはゆらぎのシャワーを使っていたリモコン優先のままとなります。

●ゆらぎのシャワーを使い終わったあと、リモコンの優先権を切り替えたい場合は、浴室リモコンの優先スイッチを押すか、台所リモコンの運転スイッチを一旦切り、再び運転スイッチを「入」にしてください。

【一口メモ】
★ゆらぎのシャワーは、リモコンで設定された給湯温度とそれより約10℃ぬるい温度間で、毎回違ったパターンで湯温がゆらぎながら出てきます。

※湯温は機器出口での温度です。

★湯あがりの体が暖まっているときにゆらぎのシャワーを使用すると、湯ざめの防止・全身のマッサージとともに心身のリフレッシュにも効果があります。さらに、朝のめざめ促進にも有効です。

冬期の凍結による破損防止について

暖かい地域でお使いのお客様も、必ずお読みください。

⚠注意
●冬期は暖かい地方でも、給水・給湯配管の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を防止するために、次のような処置をお取りください。

●凍結による破損の場合は、保証期間内でも有償修理となります。

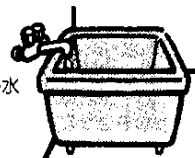
対策その1
凍結予防ヒーターによる方法

■操作のしかた
●この機器には、外気温が下がると自動的に機器内を保温するヒーター（給湯側）が組み込まれています。
●電源プラグがコンセントに差し込まれていることを確認してください。抜けていると作動しませんのでご注意を！

⚠注意
●外気温が極端に低く（－15℃以下）なるとこの装置では凍結予防ができなくなります。このような場合には、対策その2、その3の方法を行ってください。

対策その2
給湯栓から水を流す方法

●この場合は機器本体だけでなく、給水・給湯配管、バルブ類の凍結予防もできます。
ただし、上記対策その1同様電源プラグをコンセントから抜かないでください。

■操作のしかた
①リモコンの運転スイッチを「切」にします。
②ガス栓を閉めます。
③おふろの給湯栓を開け、１分間に約400mℓの水を流しておいてください。

⚠注意
●水量が不安定なことがあります。念のため、30分ぐらい後にもう一度水量をご確認ください。

冬期の凍結による破損防止について

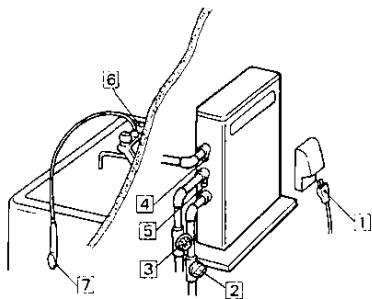
対策その3

水抜きによる方法

- 機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合は、この方法で行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの《水抜き》を行ってください。

次の順序で行ってください。

①機器の電源プラグ①を抜き、ガス栓②を閉めてください。
②給水元栓③をしっかり閉めてください。
③水抜き栓④・⑤を開けてください。
④給湯栓⑥および、シャワー栓(シャワーを取り付けている場合)を全部開けてください。
⑤シャワーヘッド⑦を床面まで下げてください。

- 給湯栓⑥およびシャワーヘッド⑦と、水抜き栓④・⑤から水が抜けるのを確認してください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。(水抜き栓④・⑤をはずしたままにしておいてください)

水抜き後の使用方法

①水抜き栓④・⑤をもと通りしっかり閉めてください。
②ガス栓②を閉めた状態および機器の電源プラグ①を抜いた状態で給水元栓③を開け、給湯栓⑥およびシャワーヘッド⑦から水が出ることを確かめたのち、給湯栓⑥およびシャワー栓を閉めてください。
③機器の電源プラグ①をコンセントに差し込み、分電盤の専用スイッチを「入」にしてください。
④11ページ以降の「リモコン・スイッチの使い方」に従ってお使いください。
　※リモコンの湯はり設定温度、ふろ設定水位、給湯設定温度、現在時刻、予約時刻を再設定してください。

お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き●機器が冷えてから行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

■点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか?
- 機器の外観に異常は見られませんか?
- 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?
- 給湯栓の先端に泡沫器が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルター(金網)を掃除してください。

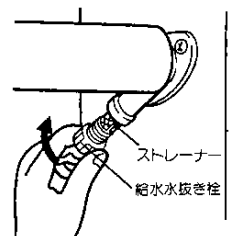
水圧の低い地域では、泡沫器や浄水器を使用しないでください。お湯の量が少なくなります。

■お手入れ方法は

- 機器やリモコンの表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。
洗剤、およびシンナー、ベンジンは使わないでください。変形・変色の原因となります。

リモコンの内部には電気部品が入っていますから、水をかけないようにしてお手入れしてください。故障の原因となります。

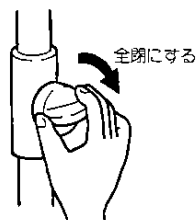
- 給水水抜き栓先端のストレーナーにゴミなどが付いているとお湯の量が少なくなります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水水抜き栓をはずして、ストレーナーに付ているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。

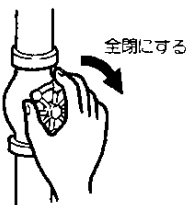
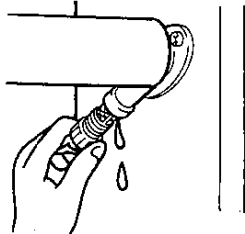
※必ず給水元栓を閉めてから行ってください。

※指または硬貨で左回りに回してゆるめる。

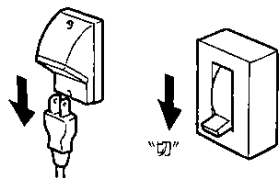
長期間使用しない場合は

■長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

1 ガス栓を閉めます。

機器の側部

2 給水元栓を閉めます。

機器の側部

3 機器の水抜きをします。
(31ページ参照)

4 電源プラグを抜きます。
(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

機器付近の壁

故障！とお考えになる前に

■次のような場合は、故障ではありません。

こんなとき	理　　由
給湯栓を絞りすぎて水になった	この機器は通水量が約2ℓ/分以下になったときには消火します。
夏期水温が高いとき低温のお湯が出ない	夏期など、水温が高いときに低温のお湯を少量得ようとすると、湯温が高くなります。給湯栓をもっと開いて出湯量を多くすれば湯温は安定します。
ゆらぎのシャワーができない ゆらぎのシャワーのお湯がゆらぎながら出ない	夏期などは、給水温が高くなりゆらぎのシャワーの効果が得られないため、機器が自動的にゆらぎのシャワー運転を停止させるためです。また、配管が長い場合は湯量が少なくなることもあります。
お湯が白く濁って見える	これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられ、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となって出てくる現象です。ビール、サイダーなどの泡と似た現象であり、汚濁とは違ってまったく無害なものです。しばらくお湯を使っていると濁りはなくなります。
寒い日排気口から白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガスの水蒸気が白煙となりますが、故障ではありません。
給湯栓を開いてもすぐお湯が出てこない	機器から給湯栓までは距離がありますので、お湯が出てくるまでには少し時間がかかります。
出湯停止後しばらくファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするためしばらく回転しています。
給湯(シャワー)やゆらぎのシャワー使用中にパチ、パチ、パチ…(約3秒)という音がする	給湯バーナーが小燃焼から大燃焼に切り替わるとき、点火装置(イグナイター)が作動するためです。
自動湯はり、たし湯の時間が長くかかることがある	自動湯はりやたし湯運転中にお湯を使うと、その分だけ湯はり量が減少してしまうために生じる現象です。
給湯設定温度が75℃から60℃に変わる	浴室リモコンの優先スイッチを押したり、運転スイッチを一旦「切」にすると60℃に変わります。
時刻表示が－：－－になっている	停電後、再通電すると表示画面の時刻表示が－：－－になります。なお、水位・温度表示も変わり(初期状態に戻る)ますので、再度設定をしてください。(11ページ以降参照)
表示画面の表示が乱れる	リモコンを乾いた布で拭いた場合、表示が乱れることがあります。この場合放置(30分以上)しておくと正常に戻ります。
浴槽の循環口から泡が出て「ゴボッ・ゴボッ」と音がする	「自動湯はり」「たし湯」などの運転中は、湯はりと同時に空気を吸い込んで泡となり、その泡が循環口から浴槽内に入るときにくだけて音を出すことがあります。

故障！とお考えになる前に

■ 次のような場合は、ココをお調べください。

こんなとき	ココをチェック
表示画面が点灯しない	電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。
	停電していませんか。
故障表示が点滅する	運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
「自動湯はりスイッチ」を押しても動かない	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
湯はり時間が長くかかる	おふろの排水栓はしっかりはまっていますか。 （湯はり中に給湯を使用すると、湯はり（注湯）量が減ります）
「給湯燃焼表示」▲が点灯しない お湯が出ない	ガス栓が全開になっていますか。
	給水元栓が全開になっていますか。
	断水していませんか。
	給湯栓が十分開いていますか。
高温のお湯が出ない 低温のお湯が出ない	給湯栓が十分開いていますか。
	湯温調節は適切ですか。
	混合水栓やサーモミキシングバルブをお使いの場合は、リモコンの給湯温度を60℃以上に設定してください。
湯温が変動して安定しない	ゆらぎのシャワーになっていませんか。（27ページ参照）
	運転スイッチを「切」にしてスムーズに通水することを確かめた後、給湯栓を閉め、約20秒後に再操作してください。それでも異常のときは故障（水量制御装置）ですので、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。
「ふろ燃焼表示」▲が点灯しない	ガス栓が全開になっていますか。
	浴槽に水が入っていますか。
おふろ使用中に消火した	ガス栓が全開になっていますか。
浴槽の水があつい（ぬるい）	湯はり温度の設定は適切ですか。（15ページ参照）
浴槽の水が少ない（多い）	湯はり量の設定は適切ですか。（17ページ参照）

※以上のことをお調べのうえ、なお異常のあるときはお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社へご連絡ください。

故障・異常の見分け方と処置方法

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下表のような故障表示が点滅し、台所リモコンの運転スイッチ（緑）も点滅します。

● 故障表示が点滅したときは、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

故障表示	使用状態	内容	処置方法	主な点検箇所や部位
032	自動湯はり	自動湯はり運転で58分間湯はりしても浴槽にお湯があることを検知しない	浴槽排水栓をしっかり閉めた後、運転スイッチを一旦切って、再操作	・浴槽が大きすぎるか排水栓より漏れる場合 ・電装ユニット ・水位センサーなど
111	給湯 自動湯はり たし湯	給湯点火ミス	給湯使用時は給湯栓を閉めガス栓確認後、運転スイッチを一旦切って、再操作	給湯側 ・ガスがきていないか十分にきていない ・ガス電磁弁 ・イグナイター ・点火プラグ ・フレームロッド ・電装ユニット ・比例弁 など
112	自動湯はり おいだき	ふろ点火ミス	ガス栓確認後、運転スイッチを一旦切って、再操作	ふろ側 ・ガスがきていないか十分にきていない ・ガス電磁弁 ・イグナイター ・点火プラグ ・フレームロッド ・ふろ過熱感知スイッチ ・電装ユニット など
121	給湯 自動湯はり たし湯	給湯失火	給湯使用時は給湯栓を閉めガス栓確認後、運転スイッチを一旦切って、再操作	給湯側 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・比例弁 ・ガス電磁弁 ・フレームロッド ・電装ユニット など
122	自動湯はり おいだき	ふろ失火	運転スイッチを一旦切って、再操作	ふろ側 ・燃焼不良または排気ショートする場合 ・ガス電磁弁 ・フレームロッド ・電装ユニット など
141	給湯 自動湯はり おいだき たし湯	残火安全装置・温度ヒューズ作動、機器内配線・リモコンケーブルの地絡	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・残火安全装置 ・温度ヒューズ ・電装ユニット ・機器内配線（12V回路） ・リモコンケーブル ・熱交換器 など
161	給湯 自動湯はり （おいだき） たし湯	出湯温度の異常	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・出湯サーミスター ・水量制御装置 ・電装ユニット など
321	給湯 自動湯はり （おいだき） たし湯	出湯サーミスターの異常	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・出湯サーミスターのトラブル ・サーミスター ・リード線 ・コネクタ不良 ・電装ユニット など
432	自動湯はり おいだき	水位センサーの異常	運転スイッチを一旦切って、再操作	・水位センサー系統 ・電装ユニット など
611	給湯 自動湯はり おいだき たし湯	給湯燃焼用ファンの回転を検知しない	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・給湯用ファンのトラブル ・ファンモーターかホールIC不良 ・電装ユニット など
612	給湯 自動湯はり おいだき たし湯	ふろ燃焼用ファンの回転を検知しない	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・ふろ用ファンのトラブル ・ファンモーターかホールIC不良 ・電装ユニット など
632	自動湯はり おいだき	おいだき運転中に水位センサー出力が低下したとき	浴槽排水栓をしっかり閉めた後、運転スイッチを一旦切って、再操作	・浴槽排水栓より漏れる場合 ・水位センサー ・電装ユニット など
710	給湯 自動湯はり おいだき たし湯	初期チェック不良、電装ユニットの故障	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・電磁弁回路 ・電装ユニット など
721	給湯 自動湯はり たし湯	初期チェック不良、電装ユニットの故障	給湯使用時は給湯栓を閉め運転スイッチを一旦切って、再操作	・フレーム疑似電流（給湯） ・電装ユニット など
722	おいだき	初期チェック不良、電装ユニットの故障	運転スイッチを一旦切って、再操作	・フレーム疑似電流（ふろ） ・電装ユニット など

主な仕様

品名		ガスふろ給湯器	
品番		31-167	31-156
形式の呼び		RFS-1612USA	RFS-1312USA
設置方式		屋外据置設置	
外形寸法(mm)		高さ860(脚10含む)×幅500×奥行120	
質量(kg)		30	
最低作動水圧		9.8kPa(0.1kgf/cm²)	
最低作動水量(ℓ/min)		2.7	
接続	ふろ(循環口)	外形φ45mm・ピッチ100mm	
	給水・給湯	15A(R1/2)	
	ガス	15A(R1/2)	
電源		AC100V(50-60Hz)	
消費電力(W)(50-60Hz)		60	55
		常時10、別途凍結予防ヒータ96	
点火方式		連続放電、ダイレクト点火方式	

※仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

● 31-167型表示ガス消費量

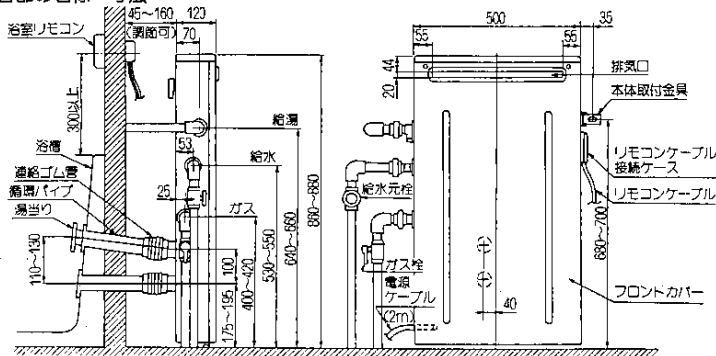
使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量)kW ( )内はkcal/h			出湯能力(能力大) (ℓ/min) 上昇温度	
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	25℃	40℃
都市ガス	13A	46.5(40,000)	34.9(30,000)	11.6(10,000)	16.0	10.0
LPガス用		46.5(3.33kg/h)	34.9(2.5kg/h)	11.6(0.83kg/h)	16.0	10.0

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス:JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

● 31-156型表示ガス消費量

使用ガスグループ		1時間当りのガス消費量(最大消費量)kW ( )内はkcal/h			出湯能力(能力大) (ℓ/min) 上昇温度	
		給湯ふろ併用	給湯側	ふろ側	25℃	40℃
都市ガス	13A	40.7(35,000)	29.1(25,000)	11.6(10,000)	13.0	8.1
LPガス用		40.7(2.92kg/h)	29.2(2.09kg/h)	11.6(0.83kg/h)	13.0	8.1

※出湯能力は混合水栓を使用した場合の計算値です。(ガス:JISに規定する標準ガス・標準圧力のとき)

● 各部の名称・寸法

アフターサービスについて

■サービス(点検・修理など)を依頼される前に

● 36ページの「故障・異常の見分け方と処置方法」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合がある、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓、給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて(分電盤の専用スイッチを「切」にして)から、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

● アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせください。

1. ご住所・お名前・電話番号・道順(付近の目印など)
2. 品　名…31-167型/31-156型(品名は機器のフロントカバーに貼ってある銘板に書いてあります)
3. 現　象…できるだけ詳しく
4. 訪問ご希望日

(N)31-167
大阪ガス株式会社 09

上は31-167型の例

■転居または機器を移設される場合

● ガスには都市ガスとLPガスとがあり、都市ガスにはガスグループの区分があります。

● ガスの種類、ガスグループの区分が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類、ガスグループの区分を確認のうえ、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。ただし、ガスの種類によっては調整できない場合もあります。

● 増改築などのため機器を移設される場合、工事や調整には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

● 転居、移設にともなう調整や改造に要する費用は、保証期間内でも有料となります。

■保証について

● このガスふろ給湯器には保証書がついています。

● 保証書に記載のように、ガスふろ給湯器の故障について修理いたします。
詳しくは保証書をごらんください。

● 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますのでこの取扱説明書とともに大切に保管してください。

■補修用性能部品の最低保有期間について

● 無料修理期間経過後の修理については、お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。修理によって性能が維持できる場合は有料修理します。

● 補修用性能部品の最低保有期間は、31-167型は製造打切後10年、31-156型は製造打切後7年です。その後の修理は、補修用性能部品がなくて、修理ができない場合がありますのでご了承ください。

■アフターサービスなどの連絡先

● お買い求めの販売店またはもよりの大阪ガス支社にご連絡ください。

● 裏表紙の「大阪ガスのお問い合わせ先」を参照してください。